

(学校番号67) 令和4年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大宮別所小学校】

① 4月28日 目標・策		
知識・技能	R4年度全国学力学習状況調査の振り返りを行い、事前に実施した令和元年度市学習状況調査結果と比べることで、自分の課題を見つけ1月に行われる市学習状況調査において「知識・技能」の項目で市平均を上回る。	⇒ 自らの課題解決のために立てた学習計画をもとに「ドリルパーク」や「スタディサプリ」等に取り組み、個別の学習シートを活用し反復・習熟に取り組む。
思考・判断・表現	R4年度全国学力学習状況調査の振り返りを行い事前に実施した令和元年度市学習状況調査結果と比べることで、自分の課題を見つけ1月に行われる市学習状況調査において「思考・判断・表現」の項目で市平均を上回る。	⇒ ICT機器の効果的な活用を推進し、個別の学習シートを活用し、個に応じた指導を拡充させ活動や作品を評価することで、児童のやる気を向上・持続させる。
主体的に学習に取り組む態度	振り返りから自らの課題を見つけ出し学習に取り組むことで「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。」の質問項目で、肯定的な回答の割合が85%以上にする。	⇒ 個々の児童の課題について把握し、課題解決の見通しを持たせ、自力解決の方法を設定させる。授業中に振り返りの時間を設け、問題解決の意識を持続させる。

③ 9月1日 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
知識・技能	変更なし	⇒
思考・判断・表現	変更なし	⇒
主体的に学習に取り組む態度	変更なし	⇒

② 8月31日 全国学力・学習状況調査結果	
全国学力・学習状況調査結果・分析	
<p>・国語においては、「国語の勉強が好きだ。」と回答した児童の割合が昨年度と比較して増えており、結果も概ね良好である。          ・領域ごとに見ると、「知識・技能」および「思考力、判断力、表現力」の中の「話すこと・聞くこと」「読むこと」の項目で高まりが見られた。それに比較すると、「思考力、判断力、表現力」の「書くこと」の項目で課題が見られた。          →引き続き、「国語の勉強が楽しい」と思える授業づくりを推進するとともに、「日常的な書く活動の推進」や、「モデルを活用した書き方の指導の推進」等に取り組むたい。</p> <p>・算数においては、「算数の勉強が好きだ。」と回答した児童の割合が昨年度と比較して増えており、結果も概ね良好である。          ・評価の観点で見ると、「思考・判断・表現」よりも「知識・技能」にやや課題が見られた。          →引き続き、「算数の勉強が楽しい」と思える授業づくりを推進するとともに、「ドリルパーク」や「スタディサプリ」等を活用した繰り返し学習の強化や学習の個別化を推進したい。</p> <p>・理科においては「理科の勉強が好きだ。」と回答した児童の割合が、前回の調査と比較して増えており、結果も概ね良好である。          ・評価の観点で見ると、「思考・判断・表現」よりも「知識・技能」にやや課題が見られた。          →ICTの効果的な活用と観察実験等の充実を図り、体験重視の授業展開を通して、「理科の勉強が好き」と思う児童の育成を図りたい。</p>	

④ 2月〇〇日 さいたま市学習状況調査結果・分析		
小3	小4	
小5	小6	

⑤ 2月〇〇日 成果指標に対する達成状況		評価(※)
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

⑥ 3月〇〇日 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

※評価  
 A 8割以上(達成)      C 4割以上(あと一歩)  
 B 6割以上(概ね達成)    D 4割未満(不十分)